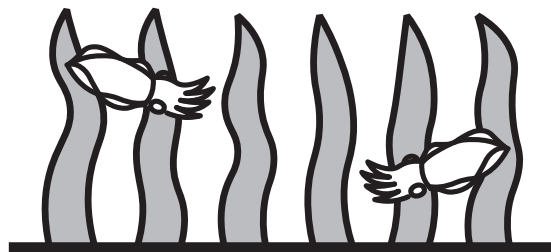




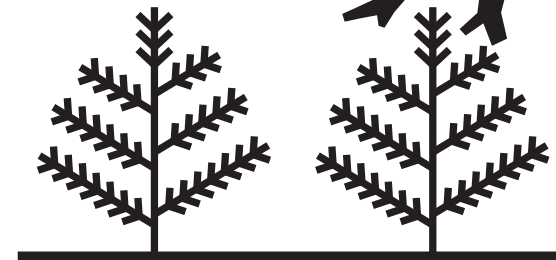
ボッシュウ

1 減少する「海の森」とイカ



「海の森」とは、海の生き物たちのすみかや産卵の場所となる海藻が生えている場所「藻場（もば）」やサンゴ礁のことを指します。高知県柏島では、地球温暖化等の影響で海藻が育たなくなり、産卵場所が減ってしまったため、アオリイカの数も減少しています。

2 間伐材で海の森をつくる



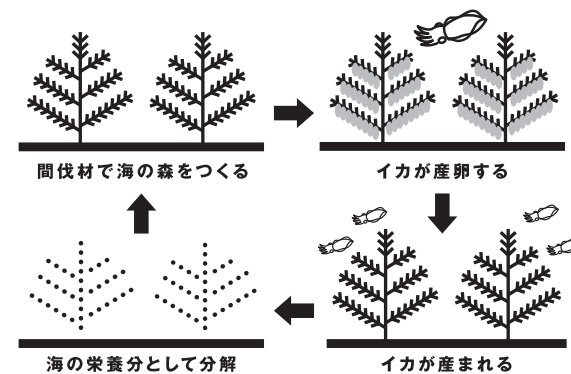
そこで柏島では減ってしまった海藻の代わりに間伐した木の枝葉をダイバーが海底に設置することで、人工の「海の森」をつくる活動をしています。

3 間伐材がイカの産卵床に



間伐材はアオリイカの産卵床となります。間伐材の枝は、アオリイカが産卵しやすいように邪魔な枝葉を剪定し形を調整してから、海底に設置します。

4 くさることで良い循環をつくる



間伐材でつくった海の森は、一年で腐り、海の生物の栄養分として分解されます。アオリイカも一年で成熟し、産卵後寿命を迎えます。

アオリイカオーナーズ 入会案内



1口12000円で
産卵床1本分を
設置します。



1口につき
アオリイカ約1kgを
お届けします。

1

下記の口座にお振込ください

郵便局の払込用紙を使って、氏名、ご住所、電話番号と「〇口分〇〇円」と書いてお振込みください。
電信の場合にはお名前しかこちらにはわかりませんので、必ずメール等で氏名、ご住所、電話番号と「〇口分〇〇円」と書いて下記のお問合せ先にお送りください。

郵便局 口座番号：01670-3-5200
口座名義：黒潮実感センター友の会

2

イカへのメッセージプレートを 描いて送ってください [4月末まで]

油性マジックやボスカ等でお名前とイラストやメッセージを描いて、下記の住所に送ってください。メッセージプレートは設置する産卵床に取り付けます。メッセージプレート不要の方は申込時にお書き添え下さい。

3

アオリイカ約1kgをお届けします

12月～4月ごろ、アオリイカの産卵状況がわかる写真と、冷凍アオリイカ約1kgをお送りします。

お問合せ先 NPO法人黒潮実感センター
〒788-0343 高知県幡多郡大月町柏島1番地
TEL：0880-62-8022 FAX：0880-62-8023
E-mail：info@kuroshio.asia
WEB：https://www.kuroshio.asia/



ウェブサイト

入会から イカが届くまで

4

月末

入会〆切

4-5

月

産卵床を 数回に分けて設置

設置作業をご希望の方は
あらかじめご連絡ください。
日程は天候や海の状況を見て
こちらが決定いたしますので、
ご了承ください。



アオリイカの調査

産卵の様子を撮影

秋以降、漁師さん からイカを買取

12-4

月

アオリイカ 約1kgをお届け



間伐材の産卵床は1年で海にかえり、アオリイカも1年で成熟し産卵後寿命を迎えます。継続希望のオーナーの皆様には1年ごとにお申し込みいただくこととなります。ご了承ください。



産卵床にメッセージプレートを取りつけて、ダイバーが海底に設置します。



産卵床にきたアオリイカのつがい。左がメスで、右の大きいほうがオスです。



たくさんの卵が産み付けられた産卵床。これで約10万個の卵があります。

このパンフレットは、環境省令和4年度「令和の里海づくり」モデル事業の一環として作成しました。



設置された産卵床のようす。間伐したスギやヒノキの捨てられる枝葉を利用します。



メスは卵嚢（らんのお）と呼ばれる卵が入ったカプセルを産卵床の枝に1房ずつ産み付けていきます。1房の卵嚢には7～8個の卵が入っています。



産卵状況がわかる写真とともにイカをお届けします。



協賛：NPO法人84プロジェクト
高知県は、日本一の森林率84%です。84プロジェクトは森林に目を向け、保全し活用する重要性を広めるために活動しています。



WEB